

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2372201182
事業所名	グループホーム 森の家

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入し、回覧板で地域行事の情報を得ている。地区のお宮掃除、裸祭りの見送り、夏祭りには浴衣を着て参加している。また、公民館でのカラオケ大会にも参加し交流を図っている。大正琴や読み聞かせ等のボランティアの訪問もある。日課の散歩では地域住民と挨拶を交わし、畑の作物を頂くこともある。子ども110番を受託している。	評価
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 会議は町内会長、民生委員、地域包括支援センター、家族、入居者、職員が参加している。状況報告や活動報告に加え、自由な意見交換の場を設けている。毎年12月は「もちつき大会」と併催し、和やかな交流の場となっている。メンバーから夏場のパトロール強化等、地域情報を得たり、防災避難時の協力支援を得るために情報収集も行っている。	評価
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4） 市の高齢福祉課へ報告、ホームのパンフレットの補充、相談等何かあれば足を運び、顔馴染みの関係にある。直接案内が届き、市主催の虐待に関する講習会へ出かけたり、介護支援専門員が地域包括支援センターでのケアマネージャー会に参加している。	評価
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 面会時には管理者、チーフ、職員がきちんと対応し何でも話しやすい環境を整えている。また、家族会はないがホーム行事の案内で参加を呼びかけ、足を運んでもらえるよう働きかけている。入居者の身体的変化や薬の変更等があれば管理者が直ぐに電話しており、隔月で職員が個人の現状を項目別に詳しく記入し家族へ送付している。	評価
重点項目	その他軽減措置要件 「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×				

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域とのつきあい	（例示） 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。  地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	（例示） 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。  運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	（例示） 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。  市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。  利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。  家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

（注）要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。